

家畜ゲノム国際ワークショップ

家畜ゲノム情報の育種技術への活用と新需要創出

- 生活の豊かさの向上に資する動物ゲノムインダストリー -

日時：2006年11月9日（木） 9：50～17：10（受付・登録9：20より開始）

場所：日本自転車会館ホール 東京都港区赤坂1-9-15（TEL：03-3582-3322）

（地下鉄銀座線「溜池山王駅」9番出口より徒歩3分、三会堂ビル隣）

9:50 - 10:00 開会挨拶：中川原 捷洋（農林水産先端技術研究所所長） 総合司会：大前 憲一（STAFF研究所理事）

歓迎挨拶：佐々木 卓治（農業生物資源研究所理事）

第1部 家畜ゲノム解読の現状と今後の展開

座長：栗田 崇（農業生物資源研究所）

10:00 - 10:10 ワークショップのねらいと全体構成

栗田 崇（農業生物資源研究所）

10:10 - 11:00 国際コンソーシアムによるブタ全ゲノム解読

Jonathan E. Beever（イリノイ大学）

11:00 - 11:40 日本におけるブタゲノム研究の現状と今後の展望

上西 博英（農業生物資源研究所）

11:40 - 12:20 動物における比較ゲノム研究の現状と今後の展開

藤山秋佐夫（国立情報学研究所）

第2部 家畜ゲノム情報の利活用

座長：林 武司（農業生物資源研究所） 鈴木 啓一（東北大学大学院）

13:30 - 14:10 ゲノム情報を活用したブタの抗病性育種

鈴木 啓一（東北大学大学院）

14:10 - 14:50 ブタ肉質のDNAマーカーアシスト導入研究

井手 華子（静岡県中小家畜試験場）

14:50 - 15:30 ウシ肉質のDNA育種研究の現状と今後の展開

万年 英之（神戸大学大学院）

15:30 - 15:50 休憩

15:50 - 16:30 ブタ椎骨数に關与するQTLの単離とマーカーアシスト選抜への利用

美川 智（農業生物資源研究所）

16:30 - 17:10 ヒトのモデルとしての家畜の活用と研究展開

門松 健治（名古屋大学大学院）

17:10 閉会挨拶：松川 正（畜産技術協会参与）

主催：（独）農業生物資源研究所、（社）畜産技術協会、（社）農林水産先端技術産業振興センター（STAFF）

参加費：無料

参加申込み：農林水産先端技術研究所 〒305-0854 つくば市上横場字一杯塚446-1

家畜ゲノム国際ワークショップ事務局 E-mail: ws2006@gene.staff.or.jp FAX: 029-838-1780

レセプション：11月9日（17：30～19：00）日本自転車会館ホール 参加費：3,000円

レセプション申し込みは上記と同様

問い合わせ：家畜ゲノム国際ワークショップ事務局 小畑太郎 TEL: 029-838-2113



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業